

岩倉市議会議員 堀江たまえ

活動報告&議会報告

# 岩倉だいいい会

Vol. 5  
2024年10月発行

暑かった夏も終わり、朝晩が少し、秋の気配を感じるようになりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか？秋に運動会や市民文化祭、ふれ愛まつりと楽しい行事が目白押しで楽しみです。さて9月定例議会で挙げられた議案などの抜粋を含め、以下をご報告させていただきます。

2024年9月6日 令和6年第3回定例議会 一般質問

## Q:教科書ってどのように決まっているの!?

A:愛知教育委員会は、教科書選定審議会で作成された「採択基準」と「選定資料」を決定。採択基準には、公正の確保、同一教科書の採択、県教育委員会の基準や資料の尊重が含まれている。

## Q:教科用図書採択協議会の構成員はどのような基準で選んでいるの?

A:尾張西部教科用図書採択地区協議会は、一宮市、稲沢市、江南市、犬山市、岩倉市、丹葉地区の小中学校の代表者で構成されている。小中学校長、教員、保護者の代表が参加している。教科書採択の公正を保つため、委員は利害関係がなく、特定の教科書発行者と関係がないことを確認している。

## Q:採択された教科書はどう選んでいるの?

A:愛知県教育委員会は、教科書選定の基本理念として、学習指導要領に基づく資質・能力の育成や「あいちの教育ビジョン2025」に基づく特色の確認を重視している。尾張西部教科用図書採択協議会は、検定合格教科書の見本本と選定資料を使って調査・研究し、選定資料を作成。この資料は、学習指導要領との関連や内容、表現、印刷についての研究結果をまとめ、各市町教育委員会が教科ごとに同一の教科書を採択する際に使用される。教科書展示会場を開催しており、来場者が意見を書くことができ、選定の際参考としている。

## Q:協議会の議事録など公開はされないの?

尾張西部教科用図書採択地区協議会の議事録、選定資料、選定理由書は各市町教育委員会が開示請求に対応が必要。現在、尾張西部地区の市町教育委員会は各市町のホームページに掲載していないため、他市町の動向を参考にしながら検討する。

## Q:歴史教科書を選択するとき一番大切なことは?

A:教科書選定の問題は、戦前の愛国主義教育への反省から生じています。戦後は、文部科学大臣の検定を受けた民間の教科書を使用し、学習指導要領との整合性や教育の中立性が保たれています。歴史教科書は、国際理解や信頼性を重視した基準で検定され、9社から選ばれています。選定プロセスは公平で客観的であり、教育現場では教科書の扱いが重要です。歴史教育の目的は過去を理解し、その教訓を未来に生かすことです。多面的な視点を取り入れることで、多角的思考や多様性を尊重する態度を育むことができ、独自の歴史や文化を学ぶことでアイデンティティを深めることも可能です。今後も適切な教材を提供し、子どもたちに自国の歴史と文化を理解させる努力を続けます。と教育長より答弁があった。



歴史の解釈には様々な学説があるが、これが正しいとは言い切れない部分があります。間違った歴史教育にならないよう注意していただき、子どもたちの指導にあたってほしい。



他にも、今後の農業の在り方や災害時の太陽光パネルの取り扱いについて質問しました。詳しくは11月広報に掲載予定です。

**補正予算  
ココに注目!**

**新型コロナワクチンの価格が変更!**

**65歳以上の定期接種  
自己負担金2,000円**

命にかかわる重大問題として、12月議会でも取り上げました。新型コロナワクチンに対する懸念をまとめました。今回他にも市民の皆様のサービスに係る補正予算もあるため反対討論はせず、注意喚起をさせていただきました。しかし、**10月からはレプリコンワクチンが開始**になります。2024年9月27日現在厚労省審議会の最新のデータで、**新型コロナワクチン接種後の死者数は過去約半世紀の全てのワクチンの接種後死者数をはるかに超え**、ワクチン接種開始約3年間で**既に5倍の死者数**が出ています。また、**mRNA技術を用いたワクチンは、その危険性から中長期の治験データが世界中になく、臨床試験を並行した実験的接種**であるため**非常に安全性に乏しい**のです。9月議会では、**レプリコンワクチン中止の陳情が2件提出**されました。インフルエンザと同様任意接種です。もし接種をされる方は新型コロナワクチン接種対応の病院がどのワクチンを選択しているのか確認してください。

**予防接種健康被害救済制度**

データ元：厚生労働省  
2024年9月27日公表分まで

※新型コロナワクチンを除く  
これまでの全てのワクチン  
(期間：1977年2月～)  
新型コロナワクチン  
(期間：2021年2月～)

**3,687件認定**  
**8,180件認定**

**さらに①** 審査未了は1,432件 (うち約78%が認定か?)

**さらに②** 申請件数は今なお毎月200~300件ほど増えている

**予防接種健康被害救済制度**

**死亡認定数**

2024年9月27日公表分まで

※新型コロナワクチンを除く  
これまでの全てのワクチン  
(期間：1977年2月～)  
新型コロナワクチン  
(期間：2021年2月～)

**158件**  
**843件**

※新型コロナワクチン「死亡」申請

**1,504件** →

認定 843件  
否認 383件

審査未了  
**278件**



**マイナ保険証に一体化が変わるが紙の資格証も発行される!!**

**令和6年12月2日で被保険者証の新規発行が終了。  
同日以降は、「資格確認書」が発行予定**

**マイナンバーカードの紐づけ解除に関して**

マイナンバーカードの健康保険証利用登録は任意です。利用登録の解除に関するお問い合わせは、ご自身が加入する保険者へお問い合わせください。紐づけ解除は申請が必要になります。10月から申請受付開始になります。

9月議会はすべての議案・補正予算は可決されました。詳細は広報に掲載予定です。

**世界で廃案廃止**  
マイナンバーカード

- ドイツ 違憲判決→廃案
- フランス 国民抵抗→導入せず
- イギリス 運用後1年で廃止
- オーストラリア 猛反発で廃案
- アメリカ 任意→漏洩不正問題化
- 日本 閣議決定でゴリ押し

**議会報告会&茶話会の予定**

**7月~8月の活動報告**

**議員全員集合! 議会報告会**

10月26日(土) 14:00~15:30  
さくらの家 「すこやかホール」  
岩倉市八剱町下池田806番地1

**ゆるっと、茶話会**

11月17日(日) 14:00~15:30  
場所: SUGER.cafe & pub house  
岩倉市中央町3丁目51

**ご参加  
ください**

- 7月6日 サポーターと意見交換会
- 7月7日 党議員団勉強会
- 7月9日 行政視察対応
- 7月10日 交通街頭
- 7月11日 広報委員会・ICTチーム会議
- 7月16日 浜岡原発見学
- 7月19日 全員協議会・議会推進委員会
- 7月20日 愛知県消防操法大会応援
- 7月21日 市政報告会
- 7月22日 厚生文教常任委員会
- 7月24日 行政視察対応(水俣市)
- 7月26日 ICTチーム会議
- 7月31日 ICTチーム会議

- 8月2日 子育て支援計画会議参加
- 8月5日 広報委員会
- 愛北広域事務組合勉強会
- 8月15日 平和記念式典参列
- 8月20日 交通街頭
- 全員協議会・議会推進委員会
- 8月22日 議会運営委員会  
(オブザーバー参加)
- 8月24日 高野弘之先生講演会参加
- 8月28日 9月議会開会



発行元：参政党岩倉市議会議員 堀江たまえ

☎ 050-5276-4458

✉ horie.tamae@gmail.com



お気軽にお問い合わせください!

